



～高宮最後の麻布商～
小堀卯之助商店



近江麻布

2018年

10月3日(水)～28日(日)

時間:10時～18時 休館日:月・火曜日

愛荘町立愛知川びんてまりの館

滋賀県愛知郡愛荘町市1673 Tel:0749(42)4114

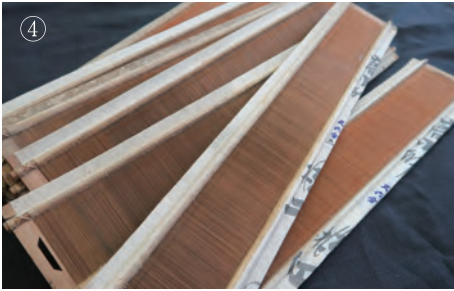
近江の湖東地域は室町時代から続く麻織物の産地です。江戸時代には、彦根藩が保護統制し幕府にも献上されました。近江商人によって全国に運ばれた湖東の麻布は高宮が流通の拠点となったことから「高宮布」と呼ばれ、奈良晒や越後縮とならび称される良質な麻織物としての地位を築きました。しかし、明治以降、彦根藩という後ろ盾をなくし、また、産業構造が大きく変化したことにより、高宮は集散地としての役割を終えることになりました。その高宮布の終焉期に麻布商を始めたのが、「小堀卯之助商店」です。

今回の展示会では、多くの麻問屋が看板を下ろす中、高宮で最後まで麻布商売を続けた小堀卯之助商店の文書、製織道具、麻生地などの資料を展示します。合わせて、現代の近江の麻布を紹介します。



小堀卯之助商店

商いで使われていた道具類をはじめ、帳簿や裂見本帳などを展示します。



- ① 織りに出すための拵糸と手續み糸
- ② 生地の見本帳
- ③ 商いで使っていた風呂敷
- ④ 機織りに使う箆
- ⑤ 麻糸を測る天秤秤

近江麻布

近江上布伝統産業会館で日々職人が使っている道具、材料などを展示します。



近江上布 拵と生平



野々捨商店裂見本



手續み糸

実演と体験

職人たちの手仕事をこの機会にぜひご覧いただき、体験にもトライしてみてください。(10時30分~16時 展示会場にて)



高機実演
10月4日(木)、11日(木)、18日(木)
伝統工芸士が近江上布の緯拵を織ります。



手續み(糸づくり)体験
10月6日(土)、7日(日)、13日(土)、14日(日)、21日(日)
【随時受付】【無料】
同日実演も行います。



地機織り体験
10月6日(土)、7日(日)、13日(土)、14日(日)、21日(日)
コースター、葉を織る体験です。
【要予約】
参加費: コースター▶2,000円
葉▶800円
同日実演も行います。
※申し込み: 近江上布伝統産業会館
TEL 0749-42-3246



【交通のご案内】
●お車で 国道8号「愛知川」信号より東へ約5分
●電車で JR能登川駅からバス「市ヶ原」行乗車、「愛知川」駅下車徒歩7分。又は、近江鉄道「愛知川」下車徒歩7分。

主催: 愛荘町立愛知川びんてまりの館・愛知川図書館 近江上布伝統産業会館
協力: 文化遺産プランニング

愛荘町立愛知川びんてまりの館 〒529-1313 滋賀県愛知郡愛荘町市1673 Phone:(0749)42-4114